

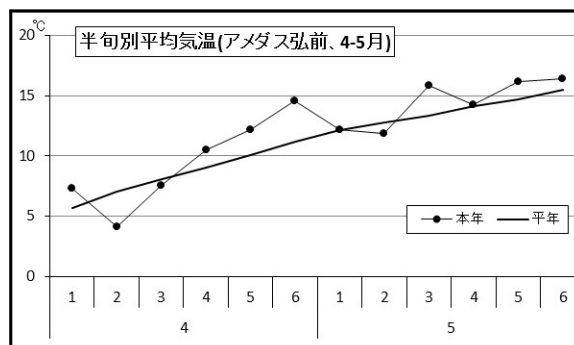
# 農作物の生育状況（5月30日現在）

中南地域県民局地域農林水産部

## 1 気象

5月1日～30日の平均気温は平年に比べ0.7℃高かった。降水量は平年比182%、日照時間は平年比98%となった。

5月18日に大雨となったが、作物への被害は確認されていない。



## 2 水稻

田植始めは5月16日、最盛期は平年より2日早い5月20日で、終わりは5月28日で平年並となった。田植え後の活着は良好で、生育は順調である。

## 3 小麦

開花期は平年より5日程度早い5月24日～5月28日となった。生育は概ね良好で、病害虫の発生は少ない。

## 4 りんご

弘前市独狐のふじの落花日は平年より6日早い5月12日となった。

5月15日頃から黒星病の被害葉が見られるが、発生は少なめに経過している。一部多発園も見られることから、県では5月28日に注意情報を発表した。

摘果作業が行われており、一部でふじ等にカラマツ(不受精果)が見られている。

## 5 ぶどう(スチューベン)

展葉日は、弘前市石川で平年より4日早い5月2日となった。開花は平年並の6月15日頃と予想される。

## 6 もも(川中島白桃)

平川市新館の落花日は平年より1日早い5月11日となった。

結実は良好であるが、一部園地で縮葉病が見られる。

## 7 にんにく

草丈、生葉数とも平年を上回り、病害虫の発生も少なく生育は順調である。

## 8 トマト

4月下旬定植では3～4段が開花、5月上旬定植では2～3段が開花しており、生育は順調である。病害虫の発生は見られない。

4月下旬定植の収穫は例年並みの6月下旬から始まる見込みである。

## 9 花き

トルコギキョウ、輪ギクとも初期生育は概ね順調で、病害虫の発生は見られない。